

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	五島市 「カザンラック民族舞踊団との交流事業」			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	五島市	商工地域振興課	川端 博之	0959-72-7862
事業期間	開始年	平成25年4月1日 (4年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	【交流会実施期間】(開始日)平成28年7月1日 (完了日)平成28年9月14日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	株式会社 グローバルアリーナ		ゲトフ ステファン	0940-33-8400
	(委託内容) <ul style="list-style-type: none"> ・カザンラック民族舞踊団の五島市への招へい ・市内各小中学校への訪問及び交流会の実施 			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・市内各小中学校の児童・生徒 ・地域住民 		外国人との交流や文化に触れる機会を与え、お互いの文化や生活習慣への理解を深め、国際社会に貢献する豊かな人間形成を目指す。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	<p>毎年、福岡県宗像市で開催されている「ブルガリアフェスティバル」に出演している「カザンラック民族舞踊団」を五島市へ招へいし、市内の小中学生を対象とした交流会を開催した。</p> <p>平成28年度は、川原小学校を訪問し授業に参加した。児童41名が学年ごとに国語、書写、体育及び音楽の授業にわかれ、互いに身振り手振りで自らの意思を伝え、笑顔あふれる授業であった。</p> <p>交流会では、市内6小学校2中学校の児童生徒、引率教員、保護者、地域住民等賀が一同に会し、同舞踊団によるブルガリア民族舞踊の披露や、生徒との輪踊りを実施した後、各学校からの出し物、質問タイム及び写真撮影の交流を実施した。</p>			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	五島市総合計画基本構想において、「しまの多様な文化やスポーツを通して、人が輝く社会づくり」を目標に掲げ、市民一人ひとりが外国文化を理解・尊重し、外国籍市民にやさしいまちとなる状態を目指すために、国際理解教育を充実し、国際交流の活性化を進めている。			
		(経緯・現状)		
		外国人と触れ合う機会があまりない市内のこどもたちのために、大勢の外国人との交流の場を与えるため。		

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		1, 078, 893円	1, 142, 072円	1, 578, 397円				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	863, 114円	913, 657円	1, 262, 717円				
	一般財源	215, 779円	228, 415円	315, 680円				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	外国人との交流人口		人	目標	400	400	1,000
					実績	450	170	856
				目標達成率 (%)	100	40	86	
	②				目標			
					実績			
					目標達成率 (%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必要性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		
(3) 廃止又は休止した場合の影響		(影響内容、程度等)	
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 			

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した		市内6小学校2中学校の児童生徒、引率教員が一同に会したため	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った			
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		初の試みとして、参加学校が一同に会し実施したが、時間配分、移動距離等検討のうえ工夫の余地が充分ある。		
実施予定 期 日				
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能				
<input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能				
<input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある		国際理解教育を充実させるために、行政が担うべき事業であるため。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み		こどもたちに大勢の外国人と触れ合うことのできるきっかけづくりとして本事業を実施しており、市としても財源確保に苦慮しているため。		
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能				
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難				

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input checked="" type="checkbox"/> 事業終了(完了)	□現状維持
	未定				
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	☑現状維持
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	☑現状維持
具体的内容 財源確保に苦慮している点もあり、平成28年度を事業最終年度と位置づけていたため、本事業は終了とする。 今後は、カザンラック民族舞踊団や市内小中学校等の要望・意見を聞き合わせながら、事業再開も視野に入れながら検討していきたい。					